

## 防 除 情 報

長崎県病虫害防除所長

平成22年度病虫害発生予察防除情報第14号

果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシ）  
新世代の発生状況について

8月3半旬以降、果樹カメムシ類の予察灯への誘殺数が増加傾向となっています。今後果樹園への飛来に注意し、防除指導の徹底をお願いします。

## 記

## 1 新世代の発生状況等

- (1) 8月下旬に実施したヒノキきゅう果のピーティング調査の結果、1枝当たりの寄生虫数は1.1頭（平成0.9頭）で平成並であった（表1）。
- (2) 8月下旬に実施したヒノキきゅう果の口針鞘数調査の結果、県内14地点の平均は9.8（平成8.3）で平成並であるが、地点により差が見られた（表1）。
- (3) 予察灯による誘殺数は、佐世保市、南島原市、五島市において8月3半旬以降増加傾向である（図1）。
- (4) 気象予報（福岡管区気象台、平成22年8月27日発表）によると、向こう1か月の気温は平成より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。
- (5) 果樹園への飛来時期予測については、平成22年8月18日付け病虫害発生予察技術情報第3号を参照。

表1 ヒノキにおけるカメムシ類の寄生状況及びきゅう果の口針鞘数

| 調査地点        | チャバネ・ツヤアオ合計（枝当たり頭数） |     |     |     |     | 口針鞘数<br>（個/果） |
|-------------|---------------------|-----|-----|-----|-----|---------------|
|             | 成虫                  | 老齡  | 中齡  | 若齡  | 計   |               |
| 諫早市多良見町東園   | 0.3                 | 0.2 | 0   | 0   | 0.5 | 15.1          |
| 長与町岡        | 0.3                 | 0.3 | 0   | 0   | 0.6 | 7.9           |
| 時津町         | 0                   | 0   | 0   | 0   | 0   | 16.3          |
| 西海市西彼町小迎    | 0.1                 | 0.6 | 0   | 0.6 | 1.3 | 6.1           |
| 西海市西海町木場    | 0                   | 0.3 | 0   | 0   | 0.3 | 9.0           |
| 諫早市長田       | 0.4                 | 0   | 0   | 0   | 0.4 | 10.8          |
| 大村市今村       | 0.8                 | 0.2 | 0   | 0.2 | 1.2 | 7.3           |
| 東彼杵町赤木      | 0.3                 | 0   | 0.1 | 0   | 0.4 | 3.0           |
| 雲仙市瑞穂町伊福    | 4.0                 | 0.8 | 0.4 | 0.4 | 5.6 | 12.3          |
| 雲仙市国見町百花台   | 1.6                 | 0.4 | 0.4 | 1.4 | 3.8 | 6.5           |
| 南島原市有家町新切   | 0                   | 0.2 | 0   | 0   | 0.2 | 10.7          |
| 南島原市北有馬町田平名 | 0                   | 0   | 0   | 0   | 0   | 12.6          |
| 佐世保市宮       | 0.4                 | 0   | 0   | 0.3 | 0.8 | 12.9          |
| 佐世保市針尾      | 0.1                 | 0   | 0   | 0   | 0.1 | 7.4           |
| 平均          | 0.6                 | 0.2 | 0.1 | 0.2 | 1.1 | 9.8           |
| 平 年 値       | 0.5                 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.9 | 8.3           |
| 構成比率（%）     | 56                  | 19  | 6   | 19  |     |               |

調査日（きゅう果採集時期）：平成22年8月30、31日

寄生状況はピーティング調査により行った。

口針鞘数は、1地点当たりきゅう果30果を調査した。

口針鞘数の平年値は平成16年～21年の平均である。

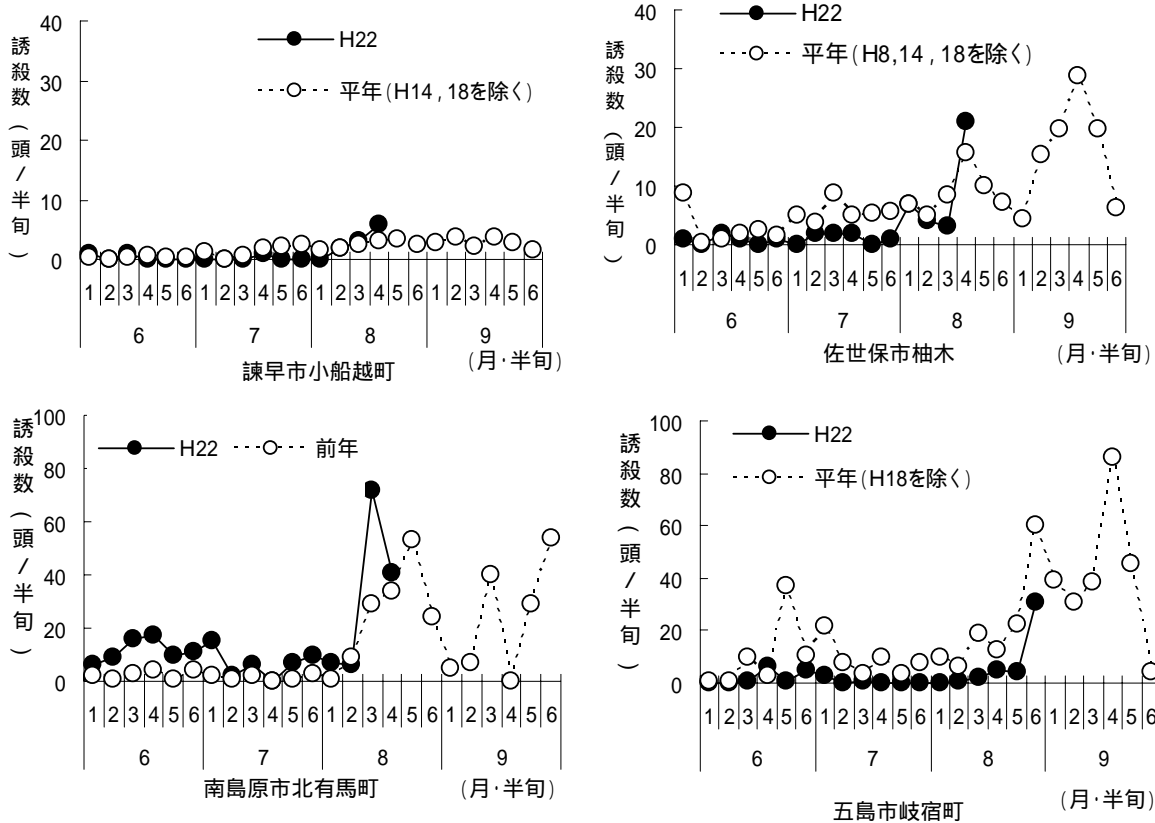


図1 予察灯（白色）による果樹カメムシ類誘殺状況

## 2 防除上注意すべき事項

- (1) 飛来時期や飛来量は、同一地域内でも園によって異なる場合があるので注意する。
- (2) 果樹園の見回りを徹底し、飛来や被害果が見られたら早急に防除を行う。
- (3) カメムシ類は主に夕方から夜間に飛来し、果実を加害する傾向があるため、薬剤散布は夕方に行う。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027